

# 団体名 NPO法人関西こども文化協会

## 事業名 「旭自由学院」 「ティーンズスペース」 「ごはんの会」

### 事業概要

- ・ フリースクール「旭自由学院」の運営
- ・ 10代の子どものための学習支援・居場所事業「ティーンズスペース」の運営
- ・ こども食堂「ごはんの会」の運営

### 解決すべき地域の課題

- ・ 自信や自己肯定感の喪失、人への不信感などにより、不登校になった子どもたちが少なからず存在する。安心できる場所を用意することにより、自己の回復を目指す。また、状況に応じ、学習の機会を設けることで、先を進む力を引き出す。
- ・ 地域のなかで気になる子ども、学校や家庭への居場所感が希薄な子どもに、「いてもいい場所」を提供することで、本人の安心感を育む。
- ・ 他者と調理することで、包丁などの器具の使い方やマナーの習得などを目指す。

### 活動状況

#### <旭自由学院>

- ・ 中学生から高校生、高卒認定試験受験者を対象に、毎週火曜日・木曜日開設（午前10時～午後5時）  
※現在は、木曜日（午前10時～午後3時）のみ。
- ・ 料金 入学金：5,000円 利用料金：120分3,000円



日常の活動風景

#### <ティーンズスペース>

- ・ 小学校4～6年生と中学生・高校生を対象にした学習支援・居場所事業（毎週木曜日 午後3時～午後7時（小学生は午後6時まで））
- ・ 1日当たり5～10名ほどの子どもが利用している。
- ・ 利用料 無料



ごはんの会の様子

#### <ごはんの会>

- ・ 毎月第3木曜日の午後5時～午後7時にこども食堂を開催。高校生を中心に5名前後が参加している。
- ・ 「一緒につくる」をテーマに調理を利用者と共に行い、「調理」「孤食の予防」を目指して実施している。

### 活動に参加している利用者の状況（市営住宅の住民および近隣住民）

- ・ 当住宅のある小学校区の子どもたちや中学校区の子どもたちの利用がある。旭区役所や旭区社会福祉協議会とのつながりなどがあり、子どもたちの居場所として今後も受け入れを行っていきたいと考えている。

### 住戸の活用状況

- ・ 住戸内の改修は行っていない。
- ・ 洋室2室を居場所・学習支援室とし、状況に応じて襖を取り環境を作っている。和室には文庫、絵本などを設置して図書コーナーとして落ち着ける場所を作っている。
- ・ 網戸を設置することで、風通しの良さを利用している。
- ・ 住戸に看板やポスター等を貼ることで事業実施の周知を図るとともに、開所当日は住戸前に黒板を設置し、「見て分かる」イベント内容の告知に努めている。



学習支援室



玄関



### 「市営住宅のコミュニティ活性化事業」の利用による変化

- ・ 2012年より、当住宅を活用し、活動を行っている。小学生のころから利用している子どもが現在は高校生になった。8年間も続いて利用することができるのの一つにアクセスの良さであると考えられる。また、市営住宅という家庭的な雰囲気により、居心地の良さを感じられたと考えている。
- ・ 市営住宅という地域性の高い施設で実施することにより、子どもたちの利用の定着が図られたと考えられる。また、部屋が分かれていることにより、個別的な活動や集団の活動など、用途によって使い分けることができる点が良かったと考えている。

### 活動団地の場所

【団地名】 高殿西住宅 1号館 110号室

【所在地】 旭区高殿3丁目32番1号

